

## 14日(月)午前5時7分、新燃岳が1月26日以降11回目の爆発的噴火

○小林市内でも、細野地区を中心に、約340件の噴石被害が出ました。屋根の太陽光パネルや車の



玄関前に降った噴石(黒い点々)

ガラスが割れたり被害です。車関連151件、太陽光パネル・太陽熱温水器149件、屋根39件など(15日現在)  
○本校の新体育館にもかなりの火山れきが落ちていました。幸い、窓ガラスが割れるなどの被害はありませんでしたが、今後も心配な状況が続きます。



噴石を10円玉と比べてみると

○校庭にも無数の火山れきが降っていました。薄くてとがっていて、まるで石刃のようなものもあり、体育の授業や部活動を行なうことは、けがをして危険です。そのため現在、校庭は使用禁止としています。取り除くのは容易ではないようです。

1m平方に約3000個ぐらい



サッカー部が校庭を掃く



新体育館の階段にも火山れき

生徒会役員9名と校長室で昼食会を開きました。・・・14日(月)12:40~13:15

○12月からスタートした生徒会役員9名と、一度話し合いたいという希望がようやく叶ったの昼食会でした。お弁当を持ち寄った会で、生徒会担当の山野内先生も交えて、和やかな雰囲気の中での、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。新燃岳の噴火のためにJRが不通となって困った話も出ました。バス代替ができなかなど、関係機関にお願いしていることを伝えました。9人とも生徒会活動に意欲的でしたので、交通や風紀、美化などの各種委員会の活性化を図ってほしいと要望しました。



みんなの意欲が伝わって来ました。

平成22年度宮崎県体力づくり優良校の表彰式が行なわれました。・・・本校は2年連続4回目

○16日(水)14:00から、県企業局県電ホールにて、小学校7校、中学校4校、高等学校3校の合計14校への体力づくり優良校の表彰式が、県教育長出席の下、開催されました。この表彰は始めて6年目であり、小林市立細野小学校が6年連続の表彰、それに次ぐのが本校の4回目というこ



五ヶ瀬中等教育学校の表彰

とでした。年度当初のスポーツテストの結果を前年度の結果と比較し、体力向上に実績を上げている学校が表彰されます。体育指導と体育諸活動が充実している証拠です。このことが本校の伝統となるように、今後の取組をさらに充実・発展させていきたいものです。



本校に授与された表彰盾

県高体連スポーツ賞、県体協スポーツ賞を本校生徒、教員が受賞しました。

○17日(木)、スポーツ賞の表彰式が宮崎市民文化ホールでありました。新体操部の朝留涼太主将が、「全国制覇はできなかったが、21人のチームメイトと固い絆で結ばれた。これまで支えてくれた多くの人に感謝したい」と3年間を振り返って、生徒代表の一人として発表しました。

- ・男子新体操
- ・男子ハンドボール
- ・谷之木陵、宮永春奈(ハンド)
- ・竹田善彦(ウエイト)
- ・朝留涼太、下ノ園麻美(新体操)
- ・植松義文(ウエイトリフティング指導者)

最後の第34回全国高等学校総合文化祭宮崎県実行委員会（第4回）が開催されました。16日（水）

○県内外から約2万人の高校生が集まり、参加者総数約13万人の宮崎大会が、成功裏に終わったことに対する感謝の気持ちを教育長が述べられました。関係した皆さん、ご苦労様でした。

- ・「伸びよ宮崎の子どもたち」の教育施策の成果です。
- ・口蹄疫で心配したが、宮崎に希望と元気を与えました。
- ・経済波及効果は、約12億1千万円だったそうです。
- ・芸術・文化への関心が高まることを期待しています。

6年の歳月をかけた宮崎大会のための県実行委員会は3月31日で解散されます。



渡辺教育長のあいさつ

新燃岳噴火に係る臨時校長会が開催されました。・・・16日（水）



米原教育次長のあいさつ

○都城市と西諸県地域の高校10校と特別支援学校3校（小林校を含む）の校長・事務長と3人の教育次長をはじめとする関係各課室長・担当者の会でした。当初は1時間の予定の会議でしたが、現状報告や今後の対策などについての要望等が多く出され、1時間半に及ぶ会議となりました。**児童生徒、教職員の安全面を第一に考えた対応**をしていくことを確認しました。ヘルメットの貸与の話題になりました。本校の現状と今後の対策についても話しました。安全対策マニュアル作成指針（案）をもとに、今後の対策を検討していきたいと思ひます。

※危機管理マニュアルの確認 ・安全教育の徹底 ・緊急連絡網の確認（生徒・保護者用、教職員用）

111名に推薦入試合格内定の通知を出しました。・・・16日（水）9:00

○新たに開科される農業科と福祉科を含む6学科各20名の推薦定員に対し、

農業科14名、機械科20名、電気科17名、商業科20名、経営情報科20名、福祉科20名が合格内定しました。18日（金）から22日（火）が、一般入試願書受付になっています。

農業科26名、機械科20名、電気科23名、商業科20名、経営情報科20名、福祉科20名の129名の定員枠になっています。本校では、第2・3志望まで書けるので、このことを利用して、多くの受検生が集まることを期待しています。**「頑張れ！受検生」**

<今週のニュース>

☆ソーラーフロンティア国富工場が稼働・・・年間最大900メガワット（世界最大規模）

薄膜化合物系の CIS 太陽電池を製造・・・一般住宅換算で年間約27万世帯分  
設備投資額は、約1千億円、従業員数は約800人。 15日（火）

☆高校生就職 続く厳冬・・・昨年末時点4万人内定なし 内定率 77.9%（昨年同期+3.1%）

女子・都市圏は特に苦戦 求人取り消し相次ぐ——進学へ切り替え

☆2010年 環境に優しい企業ランキング・・・自動車メーカーの環境イメージがエコカー効果で向上

①トヨタ自動車②パナソニック③サントリー④東京電力⑤本田⑥日産自動車⑦シャープ⑧イオン

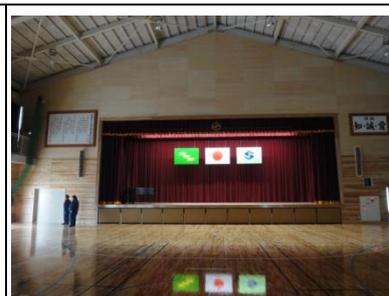
☆サラリーマン川柳入選発表 「小遣いを 下（ゲ）・下（ゲ）・下（ゲ）と下げる 我が女房」



キャリアプランの授業の様子



食品加工棟の工事も急ピッチで



新体育館のステージも完成

○17日（木）6限目、2年生経営情報科は、約7か月後に迫った就職試験に向けて、「**自己分析からはじめる就職活動**」の内容で外部講師を招いて、キャリアプランが実施され、真剣に取り組みました。